

国内外のパラ陸上競技大会に参加され傷病を発症または受傷された選手またはご家族の方へ
(臨床研究に対するご協力のお願い)

日本パラ陸上競技連盟では、上記に該当する選手の医務室での診察時の医務活動記録を使用して、獨協医科大学埼玉医療センター・リハビリテーション科の上條義一郎による臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる選手の方への新たな負担は一切ありません。また、ご協力いただけない場合であっても今後の治療に不利益を受けることはございません。

本研究への協力を望まれない患者さんおよび本研究の詳しい内容（実施計画書・関連資料等）について閲覧になりたい方は、下記の【問い合わせ先】までご連絡をお願いします。

【研究課題名】

国内外のパラ陸上競技大会における傷病発生率の検討

【研究の目的】

国内外で開催されるパラ陸上競技大会期間中に帯同医またはチーム医から日本パラ陸上競技連盟医事委員会へ報告された医務活動記録を使用して、年度毎の傷病発生率をまとめること

【対象となる方】

2025 年 4 月 1 日から 2032 年 3 月 31 日の間に各大会医務室などで医師の診察を受けた日本選手

【使用する情報】

使用する情報は以下のとおりです。なお、収集したデータは、研究責任者のもと適切に保管・管理致します。

- ① 大会情報： 大会名、開催場所、開催期間、天候、気温、相対湿度、WBGT
- ② 選手の背景情報： 出場種目、競技クラス、性別、年齢、
- ③ 発症または受傷時に関する情報： 推定または確定診断名、発生日時、状況（競技中、練習中、アップ中、クールダウン中、その他）、場所（競技場内、サブトラック、その他）
- ④ 治療の有無： 有、無
- ⑤ 重症度： 軽症、中等症、重症
- ⑥ 帰路： 宿舎、自宅、 病院（救急搬送あり、なし）、帰国

【研究期間と参加予定人数】

この研究は獨協医科大学埼玉医療センター臨床研究倫理審査委員会承認後、病院長許可日 2026 年 9 月 2 日から 2033 年 3 月 31 日まで実施され、受傷されたすべての方に参加いただく予定です。

【個人情報の保護】

利用する情報からは、お名前など、選手を特定出来る個人情報は削除し、収集されたデータは、個人が特定できないよう通し番号などで匿名化されたのち解析を行います。また、使用した情報を廃棄する際も個人情報を削除して廃棄いたします。

【データの保管】

この臨床研究によって得られたデータは、鍵やパスワードなどで保護し、第三者へ漏洩することがないように厳重保管され、研究の終了後 5 年まで保管されたのち、適切に廃棄されます。

【結果の公表】

この研究の研究成果は日本パラスポーツ医学会などで発表し、専門の英文誌へ投稿される予定ですが、その際も患者さんを特定できる個人情報は公表いたしません。

【研究責任者】

獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション料主任教授
日本パラ陸上競技連盟医事委員会委員
上條義一郎

【医務活動記録の提供：日本パラ陸上競技連盟医事委員会 医師】

委員長 今井 寛
副委員長 上出杏里
副委員長 風呂谷 容平
委員 上條 義一郎、柏原一水、佐藤広之、加藤弘明、濱田万弓、根本 玲

【問い合わせ先】

埼玉県越谷市南越谷 2－1－5 0
獨協医科大学埼玉医療センター リハビリテーション科 担当者：上條 義一郎（主任教授）
電話番号：048-965-4928（リハビリテーション室直通） 平日 9：00－16：00 土曜日（第 3 以外）9：00－13：00